

# 阿部 大輔 (ギターリスト、コンポーザー)



## バイオグラフィー

阿部 大輔 (ギターリスト、コンポーザー) : 東京生まれ。15歳でギターを始める。

1999年洗足学園短期大学 (ジャズコース) を首席で卒業。在学時は道下和彦氏等に師事。その後ボストンのバークリー音楽大学へ奨学金を受け入学、2002年春に卒業。Hal Crook, Mick Goodrick等に師事。

バークリー卒業後ニューヨークに移り、自己のグループにて、またサイドマンとして演奏活動を展開。

2003年よりNYのジャズクラブ、Cleopatra's Needleにて自己のグループでレギュラー出演。2005年には自己のグループを率いてブルーノートNYに出演し好評を得る。

2005年11月には、ドイツの名門レーベルNagel-HeyerRecoadよりデビューCDがワールドワイドリリース。2007年には自己のグループを率いてブルーノートNYに2度目の出演。

2010年、山田拓児、小森陽子、津川久里子、二本松義史と結成したユニット、UoU (ユーオーユー) のファースト・アルバムをアメリカのTippin' Recordsよりリリース。全米ジャズラジオチャート、"Jazz Week World"にて2週連続1位を獲得。2013年2月、UoUのセカンドアルバム"Take the 7 Train"がTippin' Recordsよりワールドワイドリリースされた。

現在、自己のグループの他、UoU(ユーオーユー)、Coalescenceのバンドメンバー、またサイドマンとしても数多くのでライブ、レコーディングに等に参加し精力的に活動中。

今まで、Bluenote NY, Dizzy's club Coca-cola, Smalls, Kitano NY, Fat Cat, Cleopatra's needleなどの有名ジャズクラブに出演。

現在までの主な共演者は : Mark Turner, Jon Cowherd, Anthony Wonsey, Walter Blanding, Marcus Printup, Gretchen Parlato, Rodney Green, Matt Brewer, Aaron Parks, Walter Smith, John Elis, Jaleel Shaw, 百々徹など多数。

## ディスコグラフィ



デビューアルバム “On My Way Back Home”  
(Nagel-Hayer 2061)



最新アルバム UoU's “Take the 7 Train”  
(Tippin' Records 1112)